

6 PDCAサイクルの徹底

項目	取組の実施状況			目標の達成状況		課題と今後の方向性
	番号	取組内容	評価結果	目標と実績	評価結果	
6-(1) PDCAサイクルの徹底	①	<ul style="list-style-type: none"> 各所属の自己評価に対し、6月に内部評価、8月に外部有識者による外部評価(局)をそれぞれ実施し、9月に「平成26年度運営方針に係る評価結果」を公表した。当該評価結果を踏まえて、必要な改善・見直しを行い、平成28年度運営方針の策定や予算編成への反映に繋げた。運営方針に記載された具体的取組以外の事業についても、年度当初に目標を設定しており、年度終了後に自己評価を実施した。 	A	【目標】 PDCAサイクルを意識して事業や業務に取り組んでいる職員の割合： 60%以上 【実績】 73%	I	<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組によってPDCAサイクルに対する意識は高まってきているが、まだ不十分であり、全庁的にPDCAサイクルが徹底されているとは言い難い。マネジメントサイクルとしてのPDCAサイクルを全庁的に徹底するため、引き続き運営方針を活用した取組を進めるとともに(①)、係員層への浸透を図るため、階層別研修(②)及び効果的な情報発信を行っていく(③)。
	②	<ul style="list-style-type: none"> 職員人材開発センターと連携を図り、PDCAサイクルの認知・理解度が低い傾向にある係員層をターゲットに、階層別研修(対象者：新採用者、中堅職員、新任主務、新任部門監理主任、新任技能統括主任、事業担当主事補)を実施するとともに、当該係員層を指導・監督する立場の職員に対しても階層別研修(対象者：新任課長、新任課長代理、新任係長)を実施し、PDCAサイクルの浸透を図った。 	A			
	③	<ul style="list-style-type: none"> 6月以降、庁内ポータルを活用して概ね月2回のペースでPDCAサイクルや運営方針に関する情報を提供し、合計4コンテンツ(28回)の情報発信を行った。また、8月には、各所属の朝礼等の場で活用してもらえるよう、PDCAサイクルに関する職員周知用のチラシを配布した。 	A			

【評価結果の凡例】

【取組の実施状況】 A：実施できた B：一部実施できない取組があった C：実施できなかった
 【目標の達成状況】 I：概ね達成できた II：達成できなかった